

2026/03/08(日)

棚山(山梨 100 名山)

:L 辻 (記録)、伊藤、福田、有賀、会員外 1

7時過ぎのほったらかし温泉駐車場が満車のくらい一杯でびっくり！ご来光を見ながら温泉に入る人がこんなにも沢山いるとは！驚きです。

富士山が目の前できれい。3週間前より白くなっていた。

きれいに整備されたキャンプサイトに車とテントがいっぱい。桜の木が沢山植わっていて山一帯が一大リゾート地といった感じです。

山の手入れをしている人がいて話を聞くと山全体がほったらかし温泉のものだそう。山の神コースが荒れているとの情報を教えてくれたので「どうしようか」と迷ったが計画通り行くことにした。

【コースタイム】 快晴

7:20 ほったらかし温泉駐車場～
8:10 山の神・重ね石コース分岐(麓側)～
9:30 山の神・重ね石コース分岐(山側)
9:35 棚山～
9:50 山の神・重ね石コース分岐(山側)～
10:35 棚山前こぶ～
10:45 重ね石～
11:10 鞍掛石～
11:15 山の神・重ね石コース分岐(麓側)～
12:05 ほったらかし温泉駐車場

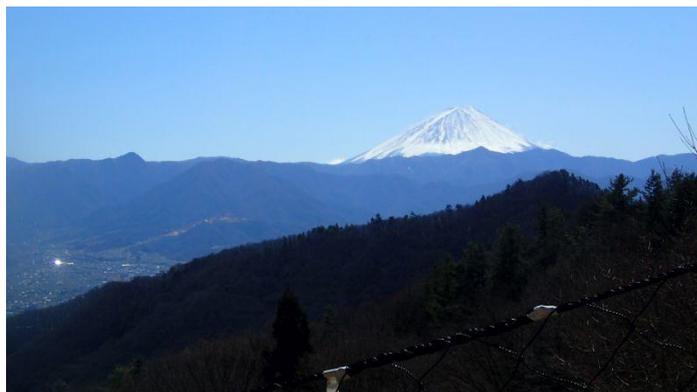


▲山の神



▲南アルプス

ザレてるトラバースはトレースが落ち葉で埋まっていたので分かりにくかったが、新しいピンクテープが沢山付けられていて迷うことなく登頂できた。山頂直下はかなりの急登でロープが設置されていた。快晴だったが気温が低く風が冷たかった。山頂からは大菩薩嶺と小金沢連峰、白鳳三山が良く見えた。抜けるような青空と南アルプス、甲府盆地の展望はすばらしかった。



▲小金沢連峰・大菩薩嶺・富士山

山頂直下の急斜面の下は歩きやすく明るい尾根歩き。棚山こぶからの先は又急坂。九十九折れで下る。降り積もった落ち葉の下の土がズルッと滑って足をとられバランスを崩す事が何度もあり。



▲重ね石



▲ケルンを積む有賀



その先の重ね石は大きな岩が二つ重なり、その上に小さなケルンが積まれていた。そのケルンの横に有賀がさらにケルンを積む。重ね石コースは大きな岩があちらこちらにありかなりの岩山。山頂付近は赤松の大木がいっぱい。麓は桜の木がいっぱいで、すでに桜が咲いている木もあった。一か月もしないうちに全山ピンクの桜で覆いつくされられると思われる。

分岐からは木に咲く花を眺め、富士山を愛でながらのんびりハイク。途中りっぱなレンガ造りの門柱あり。何があったのかな??

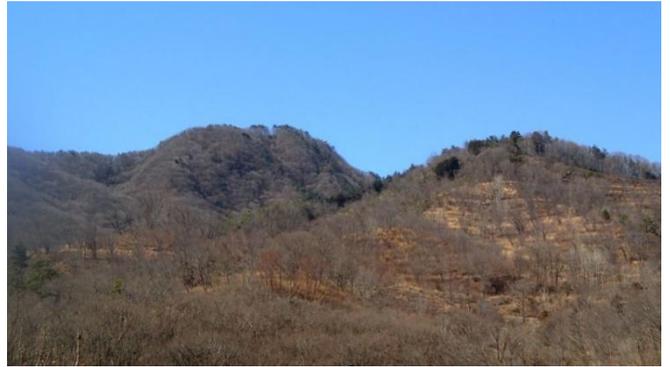
のんびりハイクのつもりだった棚山。予想外に急登な山だった。



▲咲いてる桜



▲アブラチャン



▲棚山



◀ほったらかし温泉からの富士山

はじめてのほったらかし温泉「こっちの湯」選択。目の前に富士山を見ながらの露天風呂。早朝はご来光、夜は夜景と星空を楽しみに来る観光客が予想外に多いことにびっくりした。それも若者が多数！！アニメのメッカになっているとの事だった。

【ほったらかし温泉】 日の出 1 時間前にオープン！

「こっちの湯」は、ほったらかし温泉の元湯で、1999 年のオープン当初からある温泉。「あっちの湯」はほったらかし温泉の新湯。

眺望も広さも「こっちの湯」の 2 倍のスケール。そんな広々とした露天風呂からは右手側に「富士山」が見え、左手側に日本百名山のひとつ「大菩薩嶺(だいぼさつれい)」を望む。

大きめの湯船で、ゆっくりと甲府盆地を眺めたいのであれば「あっちの湯」がおすすめ。

特に初めて来られた方などは、開放感もあるこちらの温泉が良いかもしれません。但し、「あっちの湯」はその分人気があり混雑していることも多いので、混雑を避けたい方は「こっちの湯」がオススメ。

